

令和5年10月5日配信



SPORTS
FUTURE
CENTER
URESHINO

シン・嬉野# 1 アスリートと語るまちづくりの未来 「農業×観光」が嬉野市を救う!?

嬉野市は持続可能なまち「シン・嬉野」に向け、北欧式対話モデル「フューチャーセンター」に「スポーツ」の持つ「つなぐ」力を掛け合わせた世界初の取り組み「スポーツフューチャーセンター」を始めます。第1回目のテーマは、「農業×観光」です。農業をしているアスリートを嬉野市にお招きし、嬉野市で農業と観光を組み合わせ注目の方々とフューチャーセッションを行います。

スポーツフューチャーセンターうれしの 第1回セッションー農業ー

日時 : 2023年**10月30**日(月) 15:00~

場所 : 嬉野温泉駅前 観光交流施設「まるくアイズ」

問 : 「農業も観光も楽しめる未来の嬉野の街をつくるために、企業、自治体、各組織がともにできることは？」

<第1回インスピレーショントーカー>

アスリート



石川 直宏 さん

元サッカー日本代表。長野県飯綱町で自らの名を冠する「NAOs FARM」でトウモロコシや小松菜、白菜、米などの栽培・経営を手がける。



岩田 美香 さん

福岡県遠賀町出身。女子プロレス「センダイガールズ」に所属。宮城県内で米の生産にも携わる農業女子プロレスラー。

嬉野「農業×観光」プレイヤー



北川 健太 さん

旅館大村屋15代目。「茶時」や「嬉野温泉暮らし観光案内所」などワクワクする企画を多数手がけている。



北野 秀一 さん

きたの茶園3代目。有機栽培にこだわり数々のホテルや旅館で茶師も務める「茶時」の主要メンバー。



SPORTS
FUTURE
CENTER
URESHINO

フューチャーセンターとは

スウェーデン発祥で世界はもとより日本でも広がりを見せている取り組みで、異なった組織や立場の人々はその組織や立場を離れ、自由に関係性を形成し、未来志向で創造的な対話をおこなう「場」のことを言う。「フューチャーセンター」が「場」をあらわすのに対し、対話の過程及びその内容は「フューチャーセッション」と呼ぶ。スポーツの力を掛け合わせる「スポーツフューチャーセンター」は世界初の取り組み。

なぜ「農業×観光」？

ティーツーリズムという言葉聞いたことはありますか？嬉野市では一杯のお茶を求めて旅をする「嬉野茶時」というプロジェクトで全国から注目を集めています。お茶をただ消費するのではなく、その文化をセレモニー形式で体験することで満足度が高く、また訪れたい旅を「嬉野茶時」は設計しています。つまり、農業と観光を組み合わせ付加価値と消費単価を上げる仕組みにすることで、持続可能な事業展開がはかれると嬉野市は考えています。

全国の“農アスリート”は、嬉野をどうみる？

今回は、農業アスリートのお二人に嬉野にお越しいただき、ティーツーリズムを仕掛ける嬉野のプレイヤーたちとの対話の場をつくります。最後はお越しの皆さんも交えてフューチャーセッションを行い、農業や観光の事業者同士の共創をサポートしてもらう予定です。

・市民のあなたも参加してみませんか？

定員 20名

申し込み方法 二次元コード読み取り後の申し込みフォームから受付
(応募多数の場合は抽選)

申し込み期限 令和5年10月27日 12:00まで

※参加の可否については、お申込みいただいたメールアドレス宛に連絡させていただきます。

こんな方におすすめ！

- ・農業や観光業に従事されている方
- ・嬉野の未来について語ってみたい方

・メディア関係者へ

当日は、アスリートと市民入り混じった対話の場面を撮影いただけます。

取材のお申し込みは右記コードよりお願いいたします。当日申請も可能ですが、人数把握のため、事前のご登録をお願いできますと幸いです。

また、登壇者への個別取材もご相談可能となっております(当日変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。)

取材申し込み締め切り：10月27日(金) 18:00まで



<お問い合わせ>
嬉野市役所 広報・広聴課
担当 山口
TEL 0954-66-9115